提案タイトル

世界トップレベルの「スマートー次産業」の実現に向けた実証フィールド形成

による地域創生 内閣府 近未来技術等社会実装事業

提案者	事業分野		
北海道、岩見沢市、更別村	快適なインフラ・まちづくり、SIP等の活用		

■ 背景・課題

目指す 将来像 • 近未来技術の活用により、北海道最大の強みである一次産業の生産性や付加価値向上と周辺産業への波及を促し、地域の「稼ぐ力」を高めることにより、北海道ならではの地域創生の実現

解決すべき 課題

- 一次産業分野における近未来技術の社会実装に向けた実証フィールド確保
- 北海道において一定の集積がある農業用機械製造業やIT産業等における近未来技術への対応力強化
- 産業振興に加え、医療·福祉等暮らしの分野でも広く活用が可能な情報通信環境の整備

■ 2020年度までの事業内容

○メイン事業:ロボット農機の社会実装に向けた研究・実証フィールドの形成

活	用	技	衚
/B	Л	J.X.	MJ

事業概要

ロボット

• 北大を中心に産学官で研究開発が進められている遠隔監視による無人走行システムの社会実装を実現

[岩見沢市]地域BWA(地域広帯域移動無線アクセス)システムを利用した稲作へのスマート技術 導入に関する実証を実施

[更別村]村有地の活用、Wi-Fi環境整備により畑作における無人農機等の実証実験を実施



ロボット農機システムイメージ

〇サブ事業: 一次産業分野におけるドローンの活用

活用技術

事業概要

ドローン

• これまでに蓄積した農地のビッグデータを活用し、農業や肥料の散布ソフト(アプリ)を作物に合わせてカスタマイズしながら、ドローン技術と組み合わせる実証実験を実施 (内容)ドローンによる農薬散布自動航行の実証、リモートセンシング技術とAIによる生育状況の把握 等



農地におけるドローン